

【クラブ活動報告】

聴覚障害者支援施設へ緊急災害時の情報受信設備の設置

貝塚コスモスロータリークラブ

貝塚コスモスロータリークラブ(会長 井谷隼人)は、2022年12月7日に大阪聴覚障害者協会「泉州聴覚障害者センターなんなん」に聴覚障害者向けの情報受信装置「目で聞くテレビ」専用受信機「アイ・ドラゴン」を設置しました。

大規模災害発生時の時、聴覚障害者の方は健聴者とは異なり音声言語が聴こえず、映像のみの情報しか入らない。専用受信機を設置する事により、目で聞くテレビとなり、リアルタイムに手話で字幕をつけた放送を見る事ができます。

この環境が情報源として、通所者やそれ以外の泉州地域の聴覚障害者、家族の方への発信拠点となります。ここを対策本部として運用していく事もでき、福祉避難所ともなり得ます。また、該当団体の機関紙に情報受信装置の寄贈記事が掲載されました。



2023年(令和5年)1月1日

法人だよりおおさか

第三種郵便物認可 No.336

なんなん 泉州聴覚障害者センター

〒597-0033 大阪府貝塚市半田1-20-9
TEL:072-428-6800 FAX:072-428-6801

重複聴覚障害者や地域の作業所でコミュニケーションが取れず寂しい思いをしてきた方、自宅に閉じこもりがちな高齢聴覚障害者が「集い」「語り」「一緒に」作業や活動を通して豊かな暮らしを築いていくための場所です。

アイドラゴンがやってきた!

大規模自然災害発生時の緊急時や普段の休憩時の情報保障のひとつとしてアイドラゴンの導入を検討してきました。中塚会長を通じ、貝塚コスモスロータリークラブに相談したところ、寄贈頂くこととなりました。12月7日には役員の方と貝塚市障害福祉課の野村課長がなんなんに來られ、目録の贈呈式を行いました。なかまにもお知らせしたところ、ある日の昼食時、操作に悩んでいる職員を見かねたなかまがリモコンを器用に操作し、「こうやって使うねん」と視聴の仕方を教えてくれました。色々な番組を見ながら「これで職員も勉強したらいい」と話していました。大規模自然災害発生時の対策本部としての役割を担う為だけのものではなく、これからいろんなことに活用していきたいです。

